

会 議 録

会議の名称	第3回行田市日本遺産推進協議会
開催日時	平成29年12月19日(火) 開会：午後1時00分 ・閉会：午後2時00分
開催場所	行田市役所 305会議室
出席者(委員)氏名	工藤正司会長、小川雅以委員、山本栄治委員、山崎功一委員、栗原喜文委員、阿久津彰男委員、中村洋子委員、持田朋春委員、中村真一委員(代理 小坂氏)、坂本昌己委員、小森谷賢一委員、関義則委員、吉田正委員
欠席者(委員)氏名	剣持和夫委員
出席者(オブザーバー)氏名	行田商工会議所青年部：小松和弘会長 ものづくり大学：窪田岳領入試課長 NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク：朽木宏代表理事 NPO法人魅力創造倶楽部：町田光理事
事務局	総合政策部：樋口部長 企画政策課：岩田課長、川上主幹、守主任、沼尻主事 商工観光課：森原課長 都市計画課：五十幡課長 学校教育課：佐藤課長 文化財保護課：中島課長 郷土博物館：鈴木副館長
会議内容	(1)平成29年度事業の進捗状況について (2)平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
会議資料	(資料名・概要等) ・次第 ・委員名簿 ・資料1 平成29年度事業進捗状況 ・資料2 平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)
その他必要事項	傍聴者1名

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
	<p>1. 開 会</p> <p>2. 会長あいさつ ・工藤会長あいさつ</p> <p>3. 議 事 (1)平成29年度事業の進捗状況について <資料1に基づき説明></p>
事務局	
小川委員	<p>・「足袋・足袋蔵」プロモーション事業として作成した日本遺産パンフレットについて、構成資産一覧に埼玉古墳群があり、その文中に“日本一の円墳”と表記されている。先日、奈良県の円墳が国内最大となる旨の報道がされたが、今後、修正はされるか。</p>
事務局	<p>・当報道については、認識はしているが、学術的には未確定であることから、今後の状況に応じて対応する。</p>
栗原委員	<p>・前回の会議資料では、それぞれの事業計画に予算額が明記されていたと思うが、今回、決算額あるいは決算見込額が明記されていないのはなぜか。</p>
事務局	<p>・年度の途中であるため、確定した折には、各事業報告と併せて決算額についても報告する。</p>
吉田委員	<p>・日本遺産ガイダンスセンターの概要を伺いたい。</p>
事務局	<p>・本市の日本遺産認定について、パンフレットなどの内容をわかりやすく解説することはもちろん、行田の足袋や足袋蔵等の歴史について、より深く知っていただけるような施設とする。現在、市内事業者を対象に公募を実施している。また、場所については、観光ガイドステーションの2階となる。</p>
栗原委員	<p>・過日、BS-TBSにて放映された動画は、文化庁の補助対象事業に含まれているのか。</p>
事務局	<p>・「足袋・足袋蔵」デジタルプロモーション事業のうち、動画制作のひとつであるため、補助対象事業となる。</p>
事務局	<p>(2)平成30年度事業計画（案）及び収支予算（案）について <資料2に基づき説明></p>
栗原委員	<p>・全体として、PR事業の比率が高いように感じるので、おもてなし体制の整備などにも力を入れていただきたい。 ・また、小中学生による足袋に関する絵画コンテストに加えて、行田への観光客の呼び込みや回遊を促すために、市外の方も対象とした写真コンテスト等を実施するのも良いのではないか。</p>

事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ これまでに取り組んできた歴史的な景観まちづくりをはじめ、日本遺産認定やドラマ「陸王」の放映などによって、本市への来訪者は確実に増えている。このような現状において、官民一体となったおもてなし体制の整備はより不可欠であると認識している。今後も、「オール行田」でのおもてなし体制の整備に向けて、皆様のご協力を賜りたい。 ・ また、本年度実施した市若手職員による政策研究において、足袋蔵や忍城などの地域資源を、写真映えするもの、いわゆるフォトジェニックな写真スポットとして広く市内外へ発信する事業を採用とし、事業化を図っているところである。 ・ そのほか、市観光協会において、インスタグラムを本年7月より開設するなど、各 SNS において写真等を活用して行田の魅力を発信している。ご提案の写真コンテスト等についても、貴重なご意見として承る。
持田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関連事業として、「足袋のまち行田」活性化推進協議会では、去る11月23日に行田足袋コレ2017を開催し、それと同時に SNS 映えする写真撮影を実施した。このときの写真展を2月15日ごろに開催する予定である。
小川委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成16年に社団法人日本ウォーキング協会により選定された「美しい日本の歩きたくなるみち500選」に、さきたま古墳を巡るみちが認定されている。このような実績が既にあるので、ウォーキングやポタリングなども活用できれば良いのではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 貴重なご意見として承る。
栗原委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 私自身365日、行田の足袋を履いているが、各委員等においても、会議や市外出張などの際に足袋を履き、積極的に PR したい。
阿久津委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各地に旅行する際に、旅館の仲居さんに行田の足袋を御礼代わりに渡すようにしている。
持田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各団体や学校等から講演依頼があり、その都度足袋の PR をしているが、軒並み好評をいただき、大変興味を持っていただいている。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後も各団体等と連携しながら、足袋を PR してまいりたい。 <p><原案のとおり承認></p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次回の協議会については、事業計画のとおり平成30年5月に開催する予定である。 <p style="text-align: center;">< 閉 会 ></p>